

食卓から始まった小さな奇跡が 人々の幸せを紡いでいく

南フランス・バルジャック村の1年間を描き

オーガニックブームを巻き起こしたドキュメンタリー!!

Bon Appetit!



美しい自然に囲まれた南フランス、バルジャック村。ショーレ村長は子供たちの未来を守るため「学校給食と高齢者の宅配給食をオーガニックにする」という前例のない試みに挑戦しました。大人たちは「オーガニックは値段が高いのに、村の財政でまかなえるのか」と戸惑っていましたが、オーガニック給食や学校菜園での野菜作りを通して自然の味を覚えた子供たちに巻き込まれ、小さな村は少しずつ変化していきます。

(でも、すべての子供が野菜好きになるには、時間がかかります。フライドポテトが大好きな低学年のフィリップは、まだ抵抗しています!!)



世界遺産「ボン・デュ・ガール」



子供たちの未来を考える

「おいしい」オーガニック・ライフのススメ

映画の冒頭、ユネスコ会議での「あなたの周りに、がんや糖尿病にかかった人はいますか?」という健康科学研究者の問いかけに、出席者のほとんどが挙手しました。ヨーロッパでは、癌や糖尿病などの生活習慣病の70%は食習慣を含む、環境に原因があると言われています。あなたはこの数字をどのようにとらえますか? 地球の温暖化、環境破壊にも農業のあり方と食生活が密接に関係しています。この映画は、有機栽培農家と一般農家との対話や、家族を癌で失った主婦の体験を通して、私たちでもできる新しい生活を見せてくれます。

未来の食卓



「美こそ世界を救う」に込められた

ジャンニポール・ジョー監督の想い

「これからの世界を変えていくには、子供たちと母親、そして未来の母親である女性の存在が大きいのと思います。この作品を作るにあたって私は最後に希望を必ず残したかったのです。今すぐに行動すれば希望は失われないう希望です。ドストエフスキーはこういいました「美こそ世界を救う」と。この作品は自然の美しさへのオマージュです。そして自然の美しさを守る事こそが子供たちの未来を守る事だと私は信じているのです」



web DICE 未来の食卓
http://webdice.jp/



特別協力: WWF ジャパン
© 1986 Panda symbol WWF
© WWF Reprinted Trademark

日時 2010年 18:00~
3/15 (月) 20:30

場所 ひまわり亭
人吉市矢黒町1880-2
TEL: 0966-22-1044

チケット ¥1000
(医食同源米のおむすび、あったかい味噌汁、季節のお惣菜付き)

主催/人吉市地産地消推進協議会

●お問い合わせ/人吉市地産地消推進協議会事務局 人吉市役所農業振興課(0966-22-2111) 担当: 今田